

近畿
いっせい
宣伝

オンライン演説会ビラの受け取り抜群 志位さんの写真を指差して「頑張ってもらわな」

2週連続の宣伝でビラ2万枚以上 「3.20 演説会」成功をめざし12日に行われた近畿いっせい宣伝は、344カ所で12.5%の支部、1397人（うち地方議員216人）が参加。1万5,331枚のビラを配布しました。2週連続のいっせい宣伝で配布したビラは2万1870枚に及びます。演説会成功の大きな力になります。今週19日のいっせい宣伝をさらに大規模に取り組み、「3.20 知らぬものなし」に。

■東大阪市 近鉄長瀬駅前で志位さんの写真を指差しながら「頑張ってもらわな」と通行人二人が話していた。

■JR 神戸駅前 オンライン演説会の見方を聞いてきた人がいた。

■京都 山城地区では12カ所で31%の支部、55人が参加。八幡市の京阪樟葉駅では京都府委員会作成の三つ折りリーフの受け取りが抜群。

■比例予定候補が先頭に 宮本岳志前衆院議員は大阪・JR 西九条駅前で、西田さえ子候補は大阪市生野区大池橋交差点で、こむら潤候補は兵庫・尼崎市内で宣伝。宮本次郎・奈良2区候補は、近鉄田原本駅前で党支部の人たちと宣伝。高校生から「頑張ってください」と声がかかりました（写真右）。



対話する西田さん(中央奥)

「対話が楽しい」2月から毎週拡大し日刊7人、日曜版28人 比例・西田候補

比例予定候補の西田さえ子さん（党大阪くらし・営業対策委員長）は、支部と一緒に行動。2月から毎週連続読者拡大し、日刊紙7人、日曜版28人の読者を増やしています（14日現在）。

菅政権への怒り、維新政治への不満を共有。「政治を変えたい」という思いを引き出し「政権交代」を実現の展望、野党共闘への前進を語り、その要となっている日本共産党にお力をお貸し下さいと率直に訴えています。電話でも拡大。「これから私の記事も増えるかも知れないので」と日刊紙を購読してもらいました。

先週は1月の茨木市議選でも応援してくれた70歳代の元読者に8年以上ぶりに日曜版を購読してもらいました。購読期限はありません。この人は選挙結果が気になって市議に電話してきた人。「もっとはやく働きかければもっとよかった」と一緒に行動した支部長に率直に提起しました。

「対話が楽しい」という西田さん。「対話をすることで5つの提案など党の政策をわかりやすく相手に伝える経験を積むことができます」と言います。担い手づくりと党員拡大でも前進をつくりたいと意欲的です。

「対話が楽しい」という西田さん。「対話をすることで5つの提案など党の政策をわかりやすく相手に伝える経験を積むことができます」と言います。担い手づくりと党員拡大でも前進をつくりたいと意欲的です。

21近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中・部内資料】

No. 16 (2021.3.15)

3.20 演説会
知らぬものなし

3/19(金)近畿いっせい宣伝
最後の最後まで案内広げ圧倒的成功を